

春の自然観察会

- 4月19日石巻市環境保全リーダーの会による「牧山市民の森・カタクリ」の自然観察会が行われました。参加者は一般市民も加え10名になりました。
- 御所の入の駐車場に集合し、「アジサイの道」から登りはじめました。
「アジサイの道」－「芝生の丘」－「管理棟」－「コブシの道」－「トチの道」－「中央広場」－「ヤマブキの道」入ロ－「アヤメ園」のコースをとりました。
- 例年にくらべ木々、草々の芽ぶきが早く様々な植物を観察することができました。
- 「芝生の丘」への入口でカタクリを若干確認。高橋英吉氏の三部作のレリーフを見ながら四阿で休憩。「芝生の丘」南斜面のスミレの群落はすばらしく、群落の管理拡大は呼び物の一つになりうると思います。
- 管理棟に向かう途中で丘側にカタクリの大群落。谷側にはエンレイソウの群落を見ることができました。
- 中央広場で昼食をしましたがそばにあるワサビの群落は数が減ってきてる様に思われました。
- 「ヤマブキの道」の入口でショウジョウバカマを観察。
- 「アヤメ園」のそばの満開の枝重桜を觀賞して観察会を終了した。
- 開花しているものを羅列すると木本ではモクレン、タムシバ、コブシ、ソメイヨシノ、草本ではカタクリ、ワサビ、ヒトリシズカ、ショウジョウバカマは開花の終盤で、ヤマブキ、スミレが盛りでした。
- 山を登っている途中で10数人ぐらいとすれ違ったし、子供達の一団も登山しているところを見ると牧山は知る人にはなじみだが、入口にくらべて又、すばらしさにくらべて利用する人が少ない様な気がします。
- 牧山をもっと利用していただくためには整備を充実すると共に一般市民にもっとアピールする必要があると感じました。